

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404
FAX 984-4011

年末年始の火災・救急事故を防ごう

楽しい年末年始を迎るために、この時期から発生しやすい火災や救急事故の注意点を知り、未然に防止するための対策を立てておきましょう。

1 火災

○放火による火災を防ごう

- 家の周囲は常に整理整頓し、燃えやすいものを置かないようにする



○電気火災を防ごう

最近、リチウムイオン電池を内蔵している製品の火災が増加しています。(モバイルバッテリー、ポータブルスピーカー)

〈原因〉

- 高温環境下での使用・放置による熱ダメージ
 - 落下などの衝撃による内部損傷
- 〈バッテリーの交換サイン〉
- リチウムイオン電池が膨らんでいる
 - 使用時の異音や異臭
 - 充電に時間がかかる、充電できない
 - 充電中に熱くなる

〈事故を防ぐために〉

- 最新のリコール情報を見逃さない
 - リコール製品を使い続けない
- ※ リコール製品で不具合がなくても使用を中止して、業者に連絡してください。



○電気暖房機器からの火災を防ごう

- 就寝時、外出時やその場を離れるときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- 洗濯物の乾燥などには使用しない



○タバコや天ぷら油からの火災を防ごう

- ポイ捨てや布団の上での喫煙をしない
- 揚げ物をしている間は、キッチンから離れない

2 救急

○飲酒による事故をなくそう

- 自分の適量を知り、その日の体調にも注意
- 一気飲みは絶対にしない
- 飲酒の無理強いはしない

○入浴中の事故をなくそう

- 脱衣所や浴室の温度が低くならないようにし、湯温は39°C～41°Cくらいにする
- 心肺の慢性疾患や高血圧症を持つ人は半身浴が望ましい
- 心疾患がある人や高齢者が一人で入浴する場合は、時々声をかけて様子をみる

○餅や食べ物による窒息をなくそう

- 餅・肉などは、小さく切って食べやすい大きさにする
- 急いで飲み込むことなく、ゆっくり噛んで食べる
- 高齢者は、なるべく家族と一緒に食事をする

